

日経テレコン21 お客様各位

## 流通情報誌

# 「月刊激流」提供開始

日経テレコン21は1月14日、記事検索メニューで「月刊激流」の提供を開始しました。

「月刊激流」は、1976年（昭和51年）に創刊された流通専門誌で、国際商業出版（東京・中央）が毎月1日に発行しています。同誌は、スーパー、百貨店、コンビニエンスストア、生協、ホームセンターやドラッグストアなどの小売業と卸売業の業界動向、各社の経営方針、商品政策などを報じています。また流通の現場から市場の動向や消費者ニーズの変化を探り提示しています。

流通業に従事される方はもちろん、メーカーや他業界の方も、流通の現状と将来を分析する情報源としてお役立てください。



### 収録内容と更新

- 2009年12月号以降の記事を提供します。
- データの更新は原則として発売日（毎月1日）の2週間後に行います。

### 利用方法

- 「記事検索」メニューのデータベース一覧で「サービス」ブロックの「月刊激流」のチェックボックスにチェックを入れてキーワードで検索します（右図）。

### 料 金

（金額はいずれも税込み）

- 見出し 10.5円/件
- 本文 315円/件

雑誌

ビジネス

日経ビジネス

週刊東洋経済

サービス

日経デザイン

日経レストラン

チェーンストアエイジ

**NEW** 月刊激流

日経食品マーケット(\*)

※ 次ページに2010年1月号の目次をサンプルとして添付しています。

「月刊激流」出力例（記事検索メニュー 見出し一覧）

-  特集 時代が見直しを問うかける返品・廃棄の社会悪／縮む市場で再浮上、ムダの権化の極小化／ジャーナリスト・石橋 忠子／加食、日雑の返品率はわずかでも額は膨大  
2010/01/01 月刊激流 14～19ページ 6543文字
-  特集 時代が見直しを問うかける返品・廃棄の社会悪／食品卸(伊藤忠食品、菱食、日本アクセス)／大手が挑戦、中間流通の特性を生かす「出」の処理と「入り」の抑制／ネットで訳ありの品を売る伊藤忠食品  
2010/01/01 月刊激流 28～31ページ 4445文字
-  特集 時代が見直しを問うかける返品・廃棄の社会悪／小林製菓／テスト販売とSCM部の設置で「あったらいいな」の実需を探る／テスト販売で完売数を予測  
2010/01/01 月刊激流 32～34ページ 2775文字
-  特集 時代が見直しを問うかける返品・廃棄の社会悪／森永製菓／ブランドを守り食品ロスを削減、「森のふくろう」の一石二鳥／エコ意識の高まりが後押しする  
2010/01/01 月刊激流 35～37ページ 2485文字
-  特集 時代が見直しを問うかける返品・廃棄の社会悪／超一品.com(AOSテクノロジーズ)／在庫処分と激安ニーズをタイムセールでドッキング／期限切迫品販売に打ってつけの仕組み  
2010/01/01 月刊激流 38～40ページ 2552文字
-  特集 時代が見直しを問うかける返品・廃棄の社会悪／中部有機リサイクル／廃棄物を生かすリサイクルループ、成功の条件／全関係者の意識の高さが好循環を生み出す  
2010/01/01 月刊激流 41～43ページ 2595文字
-  特集 時代が見直しを問うかける返品・廃棄の社会悪／出版業界／異常な返本率の元凶、「委託販売」によりやく入った製配販のメス／本を探す楽しみを提供・丸善  
2010/01/01 月刊激流 44～47ページ 4505文字
-  流通ピックス／モノロー主義と決別したユニーの地域事情  
2010/01/01 月刊激流 53～54ページ 1159文字
-  流通ピックス／ファストファッション化が加速する大人の街・銀座の変貌  
2010/01/01 月刊激流 54～55ページ 1244文字
-  流通ピックス／旭川西武が示した百貨店生き残りの法則  
2010/01/01 月刊激流 55～56ページ 1342文字
-  流通ピックス／am/pm買取決着で動き出すコンビニ業界再編の最終章  
2010/01/01 月刊激流 57～58ページ 1385文字
-  激流レポート 若業マークの新政権が巻き起こすマニフェスト遵守の逆風／確実な逆風は最低賃金の引き上げ  
2010/01/01 月刊激流 60～63ページ 3709文字